

富医ニュース

No.573 令和1年8月1日

一般社団法人 富田林医師会

会長 宮田 重樹

〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38

TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858

E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

超高齢社会において ますます重要になる骨粗鬆症治療

後期高齢者にとって日々の生活を脅かす疾患は、悪性腫瘍、認知症、脳卒中、心臓病と骨粗鬆症による骨折です。骨粗鬆症が原因で骨折した人は、繰り返し骨折する確率が高いです（骨折連鎖）。骨粗鬆症による骨折は重大な介護要因で、大腿骨近位部骨折や脊椎椎体骨折になると臥床期間が長くなり、寝たきりの要因になっています。また、高齢者によくみられる背中が曲がる、背が縮む、腰が痛いなどの症状は、骨粗鬆症による脊椎の「いつのまにか骨折」によることもあります。さらに、骨粗鬆症で頭蓋骨が小さくなるために皮膚がたるんで顔がしわくちゃになると言われています。骨粗鬆症が進行した人は、足腰の筋力も弱っています。骨粗鬆症は、高齢者の体の変化の重要な要因です。

悪性腫瘍の予防は難しく、早期発見早期治療しかありません。認知症は進行を遅らせることぐらいしかできません。脳卒中や心臓病には、予防する薬があり内科等で処方され、脳卒中での死亡者は減っています。

骨粗鬆症に対する薬物治療は、近年急速に進歩しており、薬物治療にて骨折発生率を半減できるようになっています。しかし、効果的な薬があるにもかかわらず、薬物治療を続けている方は20%程度と言われています。日本人の骨粗鬆症治療に対する認識が乏しいからです。

骨粗鬆症による骨折連鎖を防ぐためには、整形外科医だけが骨粗鬆症治療に携わるだけでは限界で、かかりつけ医による骨粗鬆症治療が必要です。全国各地で地域全体での骨粗鬆症治療を構築して、骨折患者削減を目指した活動が行われています。

そこで、大阪南医療センター橋本淳先生が、骨粗鬆症学会のガイドラインを基に富田林、河内長野市、大阪狭山市を中心とした骨粗鬆症地域連携を作成されました。骨粗鬆症治療の経験が少ないかかりつけ医でも効果的な治療が遂行できるガイドラインです。

実際にどのように行うのか第一回の研修会を7月10日富田林医師会で行いました。骨粗鬆症治療薬を正しく選択すれば目の前の患者を骨折から要介護状態から救うことができると述べられ、多くの先生方からの質問に答えて頂きました。

10月26日(土)三師会40周年において、記念講演“骨粗鬆症治療薬の使い分けと副作用(顎骨壊死を含む)対策-治療効果を高める服薬指導-”をされます。ぜひ、ご参加下さり、目の前の患者さんを骨折から救ってくださいますようお願い申し上げます。

調 整 日

7月分 8月8日(木)
PM3:00まで

8月分 9月6日(金)
PM3:00まで

8 月 の 予 定

1日(木)・医師会事務局休務
(PL花火)

3日(土)・移動理事会

8日(木)・調整日

13日(火)
・医師会事務局
お盆休み

16日(金)

19日(月)・訪問看護ステーション
運営委員会

23日(金)・広報調査委員会

27日(火)・休日診療委員会

・広報調査委員会
(校正)



令和元年 7月定例理事会

日 時 令和元年7月12日(金)
13:30より
場 所 医師会 特別会議室

会長挨拶

報告事項

- 1) 身寄りがいない人の入院及び医療に係る意志決定が困難な人への支援に関するガイドラインの発出について
- 2) プレミアム付商品券事業について(申請した場合に使用可能。ただし釣銭は出ない。)
- 3) 富田林歯科医師会会長交代の件
- 4) 「認知症施策推進大綱」の送付について

協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 富田林三師会40周年記念祝賀会について
- 3) 補助金申請について(大阪府在宅医療移行支援事業)
- 4) 認知症対策に関するプロジェクトについて
- 5) 医師会70周年祝賀会について

令和元年度社会保険指導講習会

長引く梅雨空の7月13日(土)、河内長野市医師会館にて令和元年度社会保険指導講習会が大阪狭山市・河内長野市・富田林医師会の3医師会合同で開催されました。(当医師会より13名出席)

河内長野市医師会 会長中林才治先生の挨拶のあと、大阪府医師会理事の阪本栄先生を講師にお招きし、『最近の指導・監査の動向と保険診療、医療における人権問題について～診査上の取り扱いを含めて～』の演題で講演されました。診療録記載の徹底、個人情報保護の観点から診察券や保険証の取り扱い注意など、わかりやすく説明していただきました。最後に、各診療所における医療安全対策としてのマニュアル作りが今後必要であるとのお話があり閉会となりました。

開業医専用連絡網のご登録のお願い

この度、富田林医師会と会員との連絡を円滑にする目的で「さくら連絡網」を導入致しました。主な運用方法としましては、大規模災害時の緊急連絡網や、医師会事務局からの一斉案内等の予定をしております。

右のQRコードを読み取ってご登録をお願いします。

詳細は同封の手順書をご参考願います。



三師会40周年記念式典のお知らせ

日 時 令和元年10月26日(土)
受 付 17:00～
記念講演 17:30～18:30
懇 親 会 18:30～20:30
場 所 スイスホテル南海大阪 浪華D
TEL.06-6646-5124
大阪市中央区難波5丁目1番60号

記念講演 『骨粗鬆症治療薬の使い分けと副作用(顎骨壊死等)の対策』
— 治療を継続させるための服薬指導 —
講 師 大阪南医療センター
総括診療部長 橋本 淳 先生

2019年度 TMF 京都四條南座「東海道四谷怪談」

今年度は9月8日(日)に京都四條南座にて京都南座新開場記念九月花形歌舞伎 通し狂言「東海道四谷怪談」の観劇を予定していますが、あと5名分チケットがあります。お手元に以前配布した申し込み用紙がなくても、直接富田林医師会事務局までご連絡ください。ぜひお申込みください。



2019年度 会員健診再募集のお知らせ

7月よりご希望者を募らせていただきましたが、

富田林病院 9/19(木) 9/25(水) 9/26(木)

PL病院 9/27(金)

にまだ空きがありますので、ご希望の先生は医師会事務局までご連絡ください。

特に9/19と9/25の富田林病院、9/27のPL病院が空いています。

新会員紹介



江村医院 江村 俊也 先生

〒584-0031 富田林市寿町2-3-2

TEL.0721-23-2006

当院は父江村正信が内科医院として診療しておりましたが、平成31年4月に院長を交代致しました。私は大阪市立大学医学部を卒業後、大阪市立大学放射線科に入局し南大阪病院や和泉市立病院などに勤務しておりました。その後大阪市立大学神経内科に移り、脳卒中を中心に神経難病を含め診療を行ってまいりました。脳卒中の治療方針は血栓溶解療法、血管内治療など近年目覚ましく進歩してきましたが、なお発症した方の多くが重篤な麻痺・後遺症を来しています。また再発を繰り返すことが多い疾患でもあり、再発・再入院を繰り返すうちに寝たきりとなる症例も珍しくありません。このため市大病院では脳卒中再発予防に力を入れて参りました。当院では地域に根付いたかかりつけ医として、生活習慣病の診療に力を入れ、特に脳卒中発症予防では特定健診等を利用して心房細動の拾い上げに力を入れるなど、地域のみなさまの健康長寿に寄与したいと考えています。

また趣味の登山から日本登山医学会に所属し山岳医として山小屋等での医療相談および応急処置、集団登山やイベントの医療支援なども行っており、4月に二上山～金剛山～紀見峠で開催される大阪府山岳連盟主催ダイヤモンドトレイル縦走登山大会では救護班として参加しております。

この南河内は大阪近隣にありながら豊かな自然が残り、医療面でも近隣基幹病院の先生方と密な病診連携を頂け大変ありがたく感じております。このような南大阪の良さを生かしながら地域のみなさまに貢献してゆきたいと考えておりますので、何卒よろしくごお願い致します。

* 鉄道トリビア ～京阪電車物語その1～

2024年から紙幣のデザインが変わり、新たな一万円札の顔となる予定の渋沢栄一。明治維新以降、数々の銀行や企業を立ち上げた実業家ですが、この企業の中に京阪電鉄も含まれていることをご存知でしょうか。これからしばらく、京阪電車の歴史を紐解いてみたいと思います。

大阪と京都を結ぶ鉄道の始まりは、やはり国鉄であり、明治9年に開通しています。しかしその運賃は一般庶民にとってはまだまだ高く、淀川の蒸気船の倍の値段でした。よって鉄道ができて蒸気船の混雑は解消されず、そこに目を付けたのが渋沢栄一を始めとする東京の実業家



淀川の蒸気船(枚方市HPより)

たちと、松本重太郎(現在の東洋紡、南海電鉄、損保ジャパン、アサヒビールなどを立ち上げた)を始めとする関西の実業家たちでした。この両者はほぼ同時に敷設免許申請を行おうとしましたが、話し合いの末一緒にやろうということになり、さらには電力供給事業も一緒に行おうということで一致し、明治39年に京阪電気鉄道株式会社が設立されます。

国鉄が淀川の右岸を通っているため、京阪は淀川左岸を通るルートで用地買収、選定を始めました。右岸にくらべ、左岸ルートは桂川、宇治川、木津川の3川が合流する「淀」あたりを筆頭に地盤が軟弱なうえ、京都側では琵琶湖疎水に阻まれ(当初五条までしか乗り入れられず、その後堤防上に線路を敷設することが特別に認められ三条まで開通)、大阪側では大阪市の市営モノロー主義(市内中心部の交通について、民間資本の参入を制限すること)に阻まれ、ルートが決まるまでに3年の歳月を要しました。そして明治43年、大阪天満橋と京都五条間で京阪電車は産声をあげました。

京阪は路面電車の規格である「軌道」として建設され、かつ京街道の集落をつないでいったため、道路との併用軌道や急曲線が至る所できてしまい、京阪“カーブ”式会社と揶揄さ



併用軌道を行く特急(雑誌Rail73号より)

7月行事・会合

- 1日(月)・会長副会長連絡会議
- 2日(火)・休日診療委員会
- 8日(月)・調整日
- 9日(火)・学校医部会
- 10日(水)・救急災害医療委員会
- 11日(木)・病診連携会
- 12日(金)・理事会
- 13日(土)・社会保険指導講習会
- 22日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 23日(火)・感染症対策委員会
・広報調査委員会
- 26日(金)・広報調査委員会(校正)
- 30日(火)・休日診療委員会

男4人でたらふく食べて、飲み散らかしても一人4,000円くらいで収まります。

福島エリアには他にもきれいで旨そうな店がたくさんあります。皆さんもそぞろ歩いてみてはいかがでしょうか。

チャイニーズ酒場 エンギ

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目2-65

☎06-6131-9974

営業時間★17:00～23:00(L.O.22:30)

定休日★日曜日

<http://www.chinese-engi.com/> (zenkun)

- 会員数(8月1日現在) 189名
A会員 97名 B会員 91名 C会員 1名
- 入会 なし
- 退会 7月31日
吉藤 竹仁 A(小川外科 退職)
- 異動 8月1日
小川 智永 A2B→A(小川外科)
山本 正宏 A2B→B(自宅会員)

広報調査委員会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治 江村 俊也 遠山 佳樹 山本 善哉	天城 完二 奥野 敦史 中村 元 山村 友良	植村 匡志 尾多賀雅哉 藤岡 洋

れるほどの悪ルートとなってしまいます。それをカバーするために、京阪はあの手この手で集客や経営の安定化を図ろうとします。

手始めに行ったのが「菊人形」展です。香里園で展覧会を2年ほど行った後、京阪は枚方市に大規模な用地買収を行い、そこでの開催が定着します。これが「ひらかたパーク」の起源になります。

さらに京阪は沿線地域への電力供給事業にも乗り出します。電車を動かすには安定、かつたくさんの電力が必要ですので、当時の電気鉄道会社は自前の電力設備を持つことが多かったのです。それを活用して、地域に電力供給を行う事業を拡大していきました。沿線地域の小さな電力会社を合併していき、明治45年には淀川右岸(つまり対岸)のエリアもその手中に収めます。更には遠く離れた和歌山県でも電力事業を開始。当時の和歌山県の電力需要の75%を受け持つまでになります。このあたり、さすが東西の実業家たちが手を組んで興した会社であるなあと思わせるところです。そして京阪はしばらくの間、多角経営拡大路線を突き進むことになるのです。(zenkun)

* 美味しい店紹介 ～福島 エンギ～

JR環状線福島駅から南西に歩くこと約10分、なにわ筋沿いにある中華料理のお店です。ここのオーナーシェフはミシュランで星を獲ったヒルトン大阪、リッツカールトン大阪、ウェスティン大阪などの中華料理レストランで腕を磨かれ、2017年に独立開業されています。

そう聞くとフォーマルで高いんじゃないの? となるのですが、お店は明るくカジュアルな感じであり、全く気張らずに入れる雰囲気です。個人的には完全禁煙なのがうれしいお店です。お勧めは「毛沢東スペアリブ」。毛沢東が好んだという中国湖南地方の名物料理だそう、骨付きスペアリブをカリッと揚げて旨みを閉じ込め、特製スパイスで炒め刺激的な味に仕上げた一品です。旨辛い感じが絶妙であり、お酒がすごく進みます。他に「四川風麻婆豆腐」は、四川料理の神髄である山椒の効かせ方がこれまた絶妙です。個人の感想として、東京赤坂の四川飯店(陳健一の店)の味と遜色ないと思います。前菜も小奇麗でうまいし、エビマヨ、黒酢酢豚などお勧めメニューがたくさんあります。

そしてこの店を推す理由は、何といても値段が安い。